

エアブラスト方式で超低温連続運転を可能にしました。（着霜抑制機能搭載） しかも、省エネルギー運転です。（凝縮圧力最適化運転）

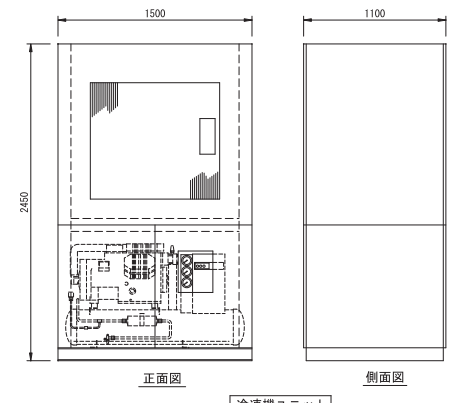
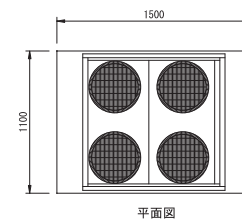
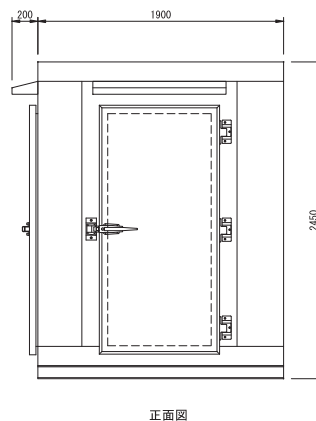
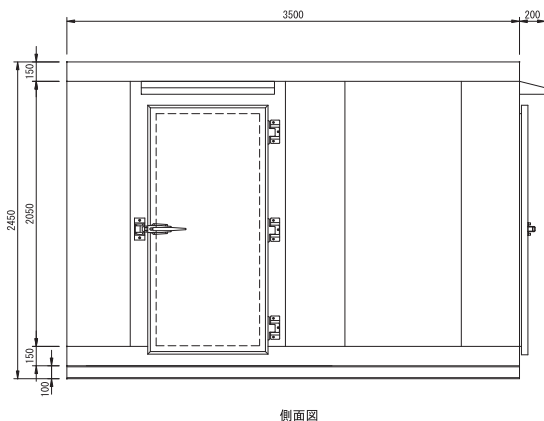
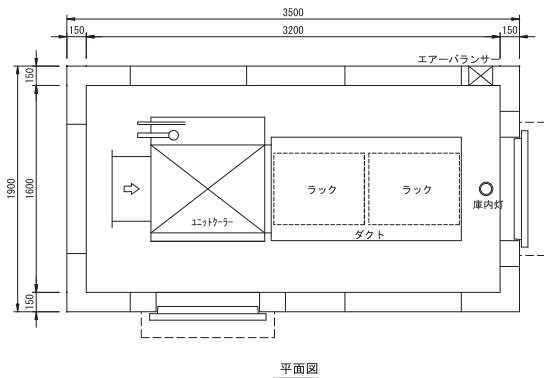
エアブラスト(送風)式急速冷凍装置の致命的な問題点は熱交換器への着霜による冷却能力の低下です。当社はその着霜を抑制する低温度差運転を実用化し、安定的に高品質な製品をより効率よく生産することを可能としました。また、二段圧縮冷凍機では不可能とされてきた超低温域での連続運転を可能にし、製品の高品質化を実現します。さらに、冷凍機の凝縮圧力の最適化制御を行うことにより、外気温が低下したときの運転消費電力を削減すると同時に、液温度低下にともなう冷凍能力増加の相乗効果により、従来の手法に比べ大幅な省エネルギーと高効率運転を可能にしました。



電源：200V-3φ50/60Hz
外装：ステンレス（断熱材150t）
内装：ステンレス、床ステンレス縞鋼板
実用温度範囲：-30℃～-70℃
庫内温度：Max-75℃（無負荷時）
冷凍機：空冷式二段圧縮機（30kw）
冷媒：R22またはR404A
凍結能力：300kg/時間（カット肉等の標準品）



概観図



■ラック部（写真奥は冷却機）

Achieving
 $\eta \max = \phi \Delta S \min$
in Refrigeration

中山エンジニアリング株式会社

〒333-0811埼玉県川口市戸塚1-7-5

TEL048-295-2010 FAX048-295-2545